

MS-06R-1A ZAKU II PRINCIPALITY OF ZEON MASS-PRODUCED MOBILE SUIT

MODEL NUMBER : MS-06R-1A
 HEAD HEIGHT : 17.5m
 WEIGHT : 56.8t
 TOTAL WEIGHT : 76.8t
 GENERATOR OUTPUT : 1,012kw
 THRUSTERS TOTAL PROPULSION : 52,000kg
 MATERIAL : SUPER HARD STEEL ALLOY
 ARMAMENTS : ZAKU MACHINEGUN
 ZAKU BAZOOKA
 HEAT HAWK

MOBILE SUIT VARIATION
MSV



1/144 SCALE

HG
UNIVERSALCENTURY

GUNDAM.INFO Search

www.gundam.info

バンダイホビーサイト | www.bandai-hobby.net/
Fee is accrued by your communication and connection to the internet are under customer's responsibility.
 ホームページにアクセスする際の通信費等はお客様の責任となります。



0177888

BANDAI 2013 MADE IN JAPAN ●画像の完成品は塗装してあります。

ACTION



※画像は/バンダイプラモデルアクションベース2 (別売り)を使用しています。

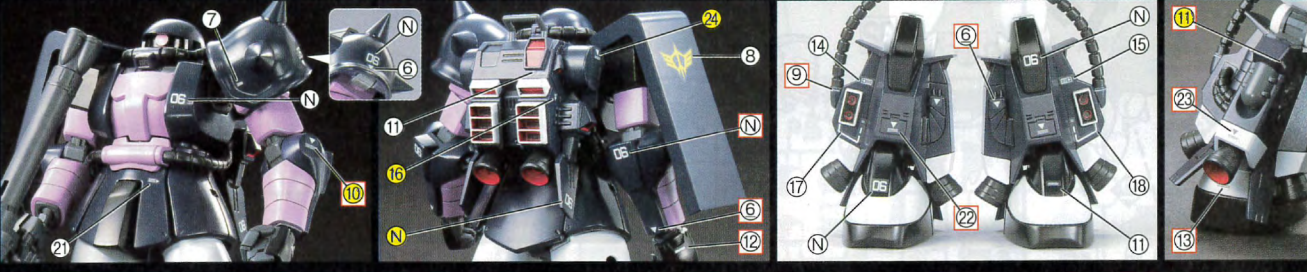
DETAIL デティール REAR VIEW リアビュー



モノアイ可動
 肩部可動
 グリップ可動

MARKING

①～⑧の番号はマーキングシールの番号です。ナンバー(N)は①～⑧から選択式。(06:オルテガ機、03:ガイア機、02:マッシュ機) ⑨反対側も同様に貼ります。⑩両腕または両脚とも同様に貼ります。※余ったマーキングシールはお好みで自由にお貼りください。



MS-06R-1A 黒い三連星ザク

MS-06R-1A 高機動型ザクIIは、「MSV」などに登場する量産型MSである。U.C.0079年10月。グラナダ付近で作戦行動中の連邦軍ルナツー方面軍所属のパトロール艦隊に「黒い三連星」が所属するジオン公国軍のゲリラ部隊が攻撃を仕掛けた。この戦いで公国軍のゲリラ部隊は、連邦軍のマゼラン級戦艦一隻とサラミス級巡洋艦二隻を大破させ、多数の将兵を捕縛した。このうち二隻までの戦果がガイア大尉を中心とする「黒い三連星」によるものだった。常に攻撃の先頭に立つガイア大尉は、長距離戦闘を得意とするチームリーダーであり、それぞれが得意とする戦法を組み合わせたチームプレイを指揮するまとめ役である。自ら先駆けて敵機の技量や能力を分析し、有効な戦術を瞬時に判断する。二番手のマッシュ中尉は中距離戦闘を得意とする砲撃の名手であり、三位一体によるコンビネーション攻撃の調整役でもある。傾向の異なる他の二人の技能を有機的に連携させることで、チームの戦果を確実なものとしている。殿のオルテガ中尉は、白兵戦闘の中でも「肉弾的」な近接戦闘を得意とするMS格闘戦における猛者である。直情径行で猪突猛進型の彼が「とどめ」役の最後衛を務めることで、高速戦闘時における敵機撃破の確実性が高まったといわれている。彼らの活躍は、ジオン本国でも華々しく喧伝され、戦意発揚に供された。先の戦闘の模様も、後衛の補給機によって記録されたものであった。ちなみに、陸戦用の重MS「ドム」のデフォルトカラーである「黒と紫」は、彼らのチームカラーに由来する。



COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご覧ください。
 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
 ※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

●本体等紺色部: ブラック(35%) +インディブルー(35%) +パープル(30%) +レッド(少量)	●胸部等薄紫色部: ホワイト(65%) +パープル(30%) +レッド(5%) +ニュートラルグレー(少量)	●ヒート・ホーク 柄部: パープル(60%) +ホワイト(30%) +ニュートラルグレー(10%)	●ヒート・ホーク 刃部: イエロー(50%) +ホワイト(30%) +オレンジイエロー(20%)	●モノアイ: ピンク(100%)
●大腿部等: ホワイト(100%) +ニュートラルグレー(少量)	●関節、武器等グレー部: ニュートラルグレー(85%) +ブラック(15%)	●ツマ先、股間等ブラック部: ブラック(100%) +ニュートラルグレー(少量)	●バーニア外側等グレー部: ブラック(90%) +ニュートラルグレー(10%)	●バーニア内側等レッド部: モンザレッド(100%)

19 **×2** 2個作る
A26, PC11

20 **×2** 2個作る
B24, PC6, B23 (後に組む)

22 (向きに注意) **!** B26, 21

23 ※きれいに切り取ります。 C17, C16, PC2

21 **×2** 2個作る
C18, B3, C19, 20

22 C23, E18, E16

24 (後に組む) B21, PC11, B22, A21, A20, C23, A22, A25, C23 (通んで取り付ける)

25 ※切り取らないように注意してください。 C15, C13, PC1, C12, 24, 21

26 モノアイの可動
16で作った頭部 ※ここを動かします。(下から見た図)
14で作ったボディ
23で作った右腕
25で作った左腕

27 **×2** 2個作る
PC3, A6, A4 (後に組む)

28 **×2** 2個作る
B16, PC7, B2, B2 (先に組む)

29 **×2** 2個作る
27, C27, 28

30 **×2** 2個作る
A3, PC1, A2, PC1 (後に組む)

31 **×2** 2個作る
PC11, A6 (横から見た図)

32 **×2** 2個作る
31, A31, A30

33 B8, 32, B9

34 B6, B6, B1, 30

35 **×2** 2個作る
A1, PC1

36 E21, PC10 (後に組む), E22, C121, 35, C10

※切り取らないように注意してください。

37 (後ろから見た図) 36, D6

38 (下から見た図) E20, 37

39 ※各部品はきれいに切り取ります。 B14, B11, B12, 38

40 39, D4

41 34, 40, 29

42 B10, 32, B7

43 42, B6, B1

44 30, 43, B1

45 C19, 35, C120

46 (後ろから見た図) 45, D6

47 (下から見た図) 46, E20, E20

48 ※各部品はきれいに切り取ります。 47, B15, B11, B10

49 44, 48, 29

向きをかえます。

50 26, 41で作った右脚, 49で作った左脚, A19 (向きに注意)

(横から見た図)

※バンダイプラモデルアクションベース2(別売り)差し込み用(丸型)BA4-A◎に対応しています。

MS-06R-1A ZAKU II

俗に「高機動型ザク」と呼ばれるMS-06R-1Aを含む「06R系」の機体は、「ソロモンの白狼」シン・マツナガや「真紅の稲妻」ジョニー・ライデンなどをはじめとする「エースパイロットの乗機」として広く認知されている。生産数も100機未満と少ない反面、大きな戦果をあげており、実際、この高性能な機体群は多くのエースパイロットに歓迎された。しかし、稼働条件が複雑で製造コストも高かったため、F型のように大量生産されるには至らず、調達も非常に困難であった。ベテランパイロットの間では「連邦軍の戦艦を沈めるよりもR型を手に入れる方が難しい」とまで言われていた。そのR型の開発は、一年戦争勃発から約一ヶ月後に開始された。南極条約の締結に伴い、戦争の長期化が不可避となったため、宇宙空間における戦力強化の一環として実施されたのである。MS-06 ザクIIは、当初より高い汎用性の獲得を目標として開発されていたが、R型は、その「汎用性を排除して空間戦闘用に特化」した機体であった。一年戦争におけるR型の稼働期間は短いものであったが、それでも、06RP、06R、06R-1を経て改良された06R-1Aは、前線における燃料補給などが比較的簡便なことから愛用するパイロットは多かった。なかでも「黒い三連星」として知られるチームは、正式名称を「突撃機動軍第七師団第一MS大隊司令部付き特務小隊」と言い、3機の06R-1Aで小隊を組んで数々の戦果を上げ、「キシリア・ザビ少将の懐刀」との評価を得ていた。ちなみに、彼らが受領したMS-06R-1Aはグラナダの工廠で生産されたものだが、他の生産拠点のものとは細部の仕様が異なっていたと言われている。

ザク・マシンガン

一年戦争初期より多用されたMS用マシンガン。120mmの実体弾を射出する。ドラムマガジンが特徴で、開発当初からオプションマガジンの携行用ラッチがザクの腰部両サイドに設けられている。



頭部ユニット

頭部外装はF型とほぼ同等だが、通信系モジュールが強化されており、いわゆる指揮官機用のブレードアンテナの形状もいくつかのバリエーションが検討されている。R型には「スタビライザータイプ」が採用されているものがある。

※画像はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。

ザク・バズーカ

各種弾頭を射出する携行用のキャノン砲。開戦当初は核弾頭装備のものもあった。基本的に対艦用の兵器だが、対MS兵器としても十分な打撃力を発揮する。ただし、動いている敵機に命中させるのは至難の業であった。

ヒート・ホーク

近接戦闘用の新撃装。ブレード部分が赤熱化し、敵の装甲などを溶断する。携行するには腰部のラッチに装着する事も可能。砲撃戦、銃撃戦を経ての近接戦闘も可能とし、「ザクの汎用性」をさらに高める装備となった。



シールド

MS-06の生産がC型に移行する際に、左肩のスパイクと同様デフォルトとなった装備。生産拠点や時期によって幾度となく仕様変更されており、オプション兵装の携行用にラッチが設けられたものも少なくない。



ランドセル

上半身の構造物全体を、プロペラントタンクと大出力スラスターによる複合スラスターユニットとすることで、既存のMS一機分の推力を確保しているほか、高速戦闘に対応すべく補助的なセンサー類なども組み込まれている。

脚部スラスター

大型のパーニアズルをそれぞれの脚部に三基ずつ装備することで、脚部全体を巨大なベクターノズルとしたほか、大出力化に伴うプロペラント消費量の増加に対応すべく、大腿部にも大容量のタンクが内蔵されている。

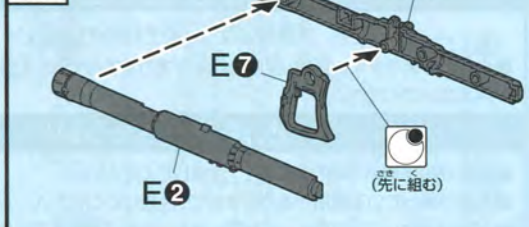
SPEC

型式番号: MS-06R-1A
 頭頂高: 17.5m
 本体重量: 56.8t
 全備重量: 76.8t
 ジェネレーター出力: 1,012kw
 スラスター推力: 52,000kg
 装甲材質: 超硬スチール合金
 武装: ザク・マシンガン
 ザク・バズーカ
 ヒート・ホーク

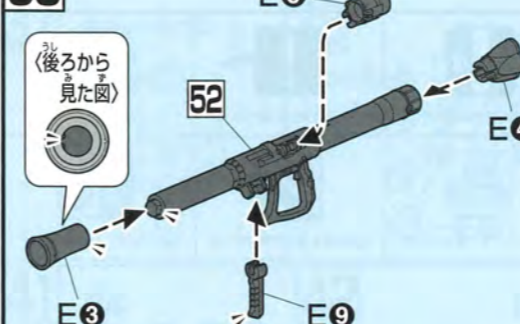
51



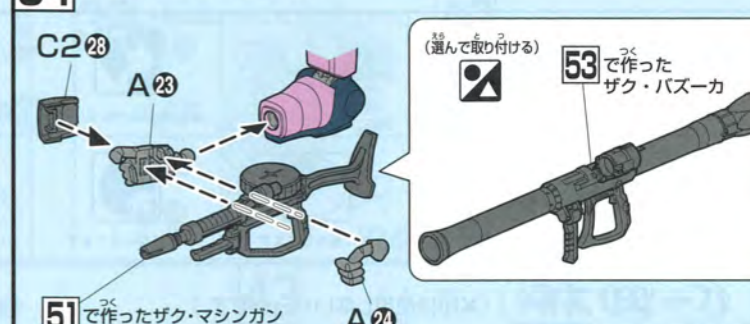
52



53



54



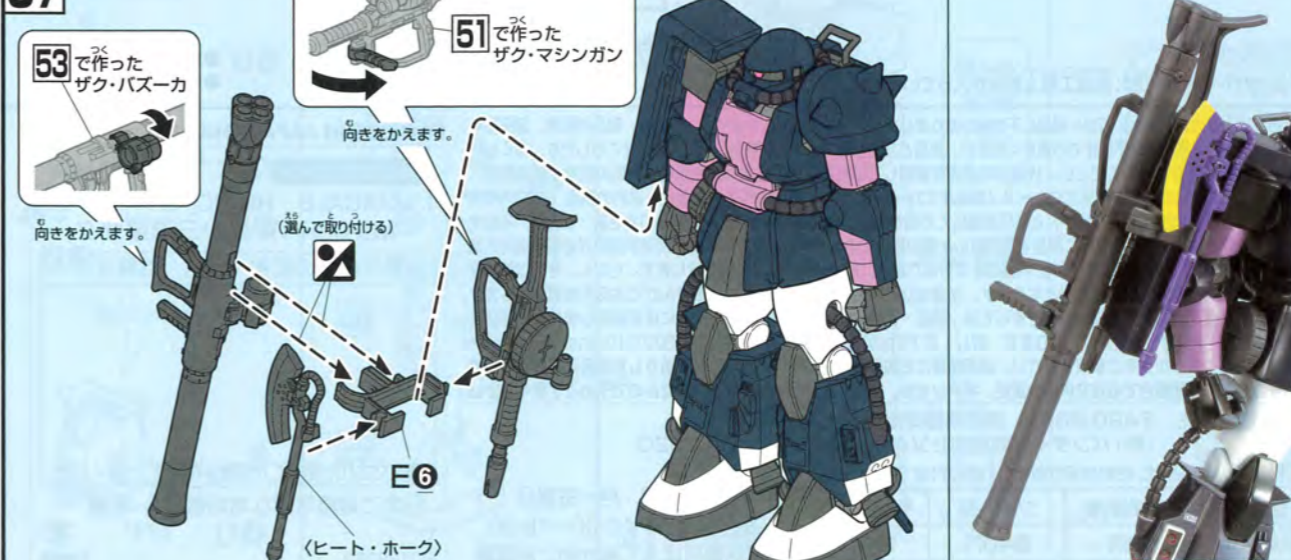
55



56



57



※画像の完成品は塗装してあります。

黒い三連星が搭乗するMS達をHGUCで確認せよ!!

HGUC シリーズラインナップ ※この商品には、「HGUC 黒い三連星ザク」が1体のみ入っています。

MOBILE SUIT VARIATION MSV

モビルスーツバリエーション

MSVとは、アニメ「機動戦士ガンダム」をはじめとする「ガンダムシリーズ」において、アニメ作品中に登場したモビルスーツ等に対する先行試作機、局地対応型、専用機(パーソナルカスタム機)などのバリエーションの総称である。より掘り下げた機体設定、エースパイロットの設定が追加された事で舞台の世界観が広がり、作品自体にも深みが増す事となった。



黒を基調としたパーソナルカラーの機体を誇る「黒い三連星」。三位一体のジェット・ストリーム・アタックを得意とする。

HGUC No.068 ザクII 黒い三連星仕様

HGUC No.059 ドム/リックドム